

皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和3年第2回江田島市議会を開会するに当たりまして、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただきまして、深く感謝いたします。

また、市民の皆様には早朝から、定例会の傍聴にお越しをいただき、心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

先月5月15日、梅雨入りを迎え、アジサイが美しい季節となりました。今年は平年より3週間余り、観測史上2番目に早い梅雨入りとなりました。

平成30年7月豪雨災害から3年を迎える今年につきましても、今後は、降水量が増えることが懸念されております。3年前の災害を教訓としまして、市民の皆様方と共に災害に備えてまいりたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、第4波を迎え、4月25日から、4都府県に出されました緊急事態宣言は、期間延長と、地域の拡大を重ね、広島県におきましても、5月16日からこの対象地域に加わり、1カ月を経過したところでございます。

この間、本市におきましても、5月13日には1週間における感染者数が6人となり、人口10万人換算での感染者数がステージ4の指標である25人を超える事態となりました。宣言の発令以後は、市民の皆様の御協力により、新規感染者も減少傾向にあったところ、一昨日、本市職員の感染が確認されることとなり、感染症対策の難しさを痛感しているところでございます。皆様方には、引き続きマスクの着用や手洗い、3密の回避といった基本的な対策と併せまして、不要不急の外出を控えていただきますようお願いを申し上げます。

現在、この感染症対策の有効な手段として期待をされるワクチン接種に、国を挙げて取組が進んでおります。

本市では、当初、国や県からの情報不足などに悩まされながらも、市民の皆様への接種をできる限り早く開始したいとの思いで、市内医療機関の皆様との協議を重ねながら準備に努めてまいりました。この連携によりまして、4月19日には、第1回目の接種を開始し、高齢者の皆様方への接種につきましても、来月、7月20日までに完了できるよう計画を進めているところでございます。

また、この取組に多大なる御尽力を頂いております、医療従事者の方々への接種につきましても、本日、6月15日には、完了の見込みでございます。

今後、国からのワクチン供給の状況を見ながら、接種を希望する全ての市民の皆様へ、少しでも早く着実に接種していただけるよう取り組んでまいります。

このようなコロナ禍の中にあっても、本市がこれまで交流人口の拡大を目指し、縁づくりを大切にしてきたまちづくりの種が、ようやく様々な形で芽生え始めており、私自身も大きな期待を膨らませているところでございます。

まず、1つ目に、平成29年度から進めておりました「魅力ある宿泊観光施設整備事業」でございます。

この事業主旨に共感をいただいた「株式会社レーサム」様による新ホテル、「こことからだ元気になる温泉宿～江田島荘」が、来る7月1日に、いよいよオープンをいたします。

本市の魅力発信の一翼を担っていただくことはもとより、この開業に向けては、江田島市を愛するスタッフ43名の皆さんが集い、準備を進めていただいております。新たな雇用の場としての機能を果たしていただいております。

また、ホテルのリネン業務などにおいては、就労継続支援A型事業所「ひまわりくらぶ」と提携し、旧中町保育園1階部分を活用して業務を行うなど、本市の福祉の基本理念でもあります「一人ひとりが自分らしく輝き、共に生きるまちづくり」にも貢献いただいております。

このホテルの開業により、江田島市を訪れるお客様との新たな「縁」が生まれることを期待し、市民の皆様と共に、20年、30年といつまでも愛される宿、心の故郷となれるよう、全力でバックアップしてまいりたい、このように考えております。

2つ目は、旧切串中学校跡地に計画する「広成建設株式会社江田島研修センター」の建設の安全祈願祭が、7月7日に予定をされており、来年の春の開設に向けた工事が、いよいよ始まることとなりました。

この研修センターは、土木や建築、鉄道事業に携わる方々の研修所として、座学はもとより、実際の線路やホームを敷設して、実地研修を体験できるものと伺っております。

広成建設株式会社様からは、江田島市との縁を深めるため、開設の暁には、地元の子ども達に、仕事の間を体験していただく中で、将来、鉄道に興味を持っていただければありがたいとお言葉も頂戴しております。

3つ目は、「しごとの場の創出事業」によるIT系企業の進出でございます。

本年3月、バレットグループ様による開発ラボ「COCODEMO（ココデモ）」が能美市民センターに開設し、様々なメディアで取り上げられているところでございます。

これに続き、東京にあるIT企業「株式会社シフトブレイン」様が旧中町保育園2階部分に、また、「合同会社 Genelefe（ジーンレフ）」様が空き家を活用したオフィスの開設を、現在、準備いただいております。

さらに、旧大君小学校の2階・3階を活用して、「株式会社ダイテック」様が、研究・研修スペースの開設準備を進めていただいております。

いずれの企業の皆様方も、プログラマーやデザイナー育成など、システム開発やWebデザインといった企業特性を生かした地域貢献を考えていただいております。本

市における「しごとの場」の広がりを期待するものでございます。

私の心の糧としております「念ずれば 花ひらく」。この言葉を大切にして、新型コロナウイルス感染症に向き合う厳しい日々の中にあっても、小さな花を一つ一つ丁寧に咲かせていきたい、このように考えております。

これからも江田島市をいいまちにしていく、次代を担う子どもたちに引き継いでいくために、皆様と共に力を尽くしてまいります。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

さて、今議会では、新型コロナウイルス感染症対策に関する事業や、交通船更新事業に伴います補正予算など、当面する市政の重要案件につきまして御審議をお願いすることといたしております。

これら各案件につきましては後ほど御説明を申し上げます。何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

2月開会の定例会以後の市政の主な事柄につきましては、報告書のとおりでございます。

なお、この場をお借りしまして、新任の部長職を紹介したいと思いますので、しばらくお時間をお願いいたします。

新任の職員を、部局の目標と併せて、自己紹介を簡単に行わせていただきます。

(佐野 (さの) 危機管理監)

(水頭 (すいとう) 土木建築部長)

(踊場 (おどりば) 企業局長)

どうぞよろしくをお願いいたします。

以上で、報告を終わらせていただきます。